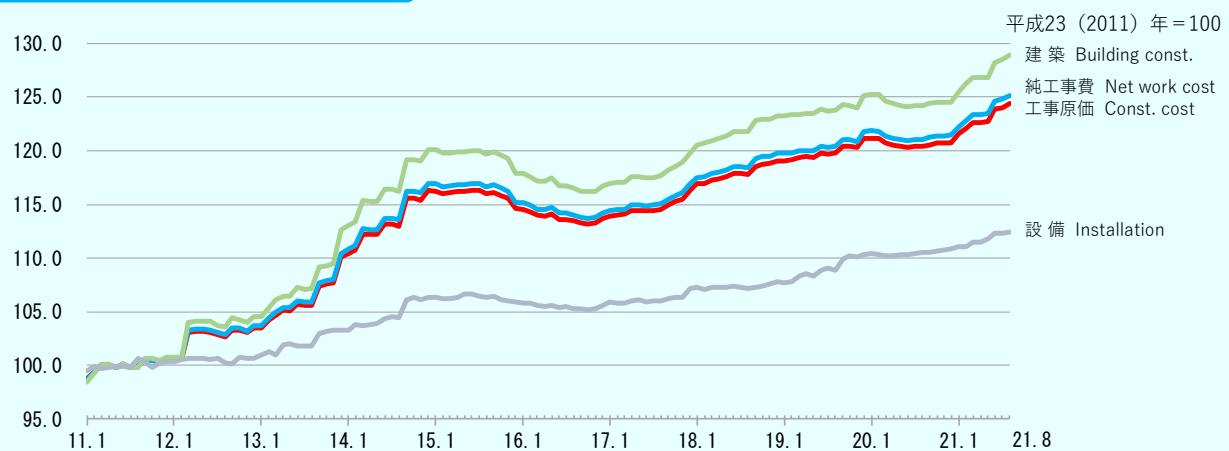


## 建築費指数(BCCI) 今月の動向

- ▶ 集合住宅（鉄筋コンクリート造）の8月の工事原価は、前月比0.3%上昇した。（前年同月比+3.3%）
- ▶ 事務所（鉄骨造）の8月の工事原価は、前月比0.5%上昇した。（前年同月比+5.0%）
- ▶ 工場（鉄骨造）の8月の工事原価は、前月比0.5%上昇した。（前年同月比+5.1%）
- ▶ 住宅（木造）の8月の工事原価は、前月比0.6%上昇した。（前年同月比+3.9%）

2021年8月の建設物価建築費指数（東京2011年平均=100）の代表的な建物について、その動向をみると次のとおりである。

建物種類 2 集合住宅（RC造）  
No. 2 Condominium

工事原価でみると124.4（暫定）で前月比0.3%増（+0.4ポイント（以下、pとする））、前年同月比3.3%増（+3.9p）となっている。純工事費でみると125.2（暫定）で前月比0.3%増（+0.4p）、前年同月比3.4%増（+4.1p）となっている。

純工事費指数125.2（暫定）の前月比0.3%増に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目は、鉄筋 [+0.18]、木工 [+0.05]、衛生配管 [+0.03]、上記以外の建築細目 [+0.02]、鋼材 [+0.01]等である。寄与度がマイナスの細目はなし。

また、対前年同月比3.4%増に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目は、鉄筋 [+2.32]、上記以外の建築細目 [+0.53]、木工 [+0.31]、電線・ケーブル [+0.28]、生コンクリート [+0.22]等である。寄与度がマイナスの細目は、型枠 [-0.24]、鉄筋加工組立 [-0.15]、石こうボード [-0.02]、アスファルト防水 [-0.01]、軽鉄軸組 [-0.01]等である。

※[カッコ内は寄与度]

※変化率、指數差及び寄与度は、端数処理前の指數から計算しているため、公表値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

## 建物種類 6 事務所 (S造)

No. 6

Office

平成23（2011）年 = 100



工事原価でみると 122.3（暫定）で前月比 0.5%増 (+0.7p)、前年同月比 5.0%増 (+5.8p) となっている。純工事費でみると 122.7（暫定）で前月比 0.6%増 (+0.7p)、前年同月比 5.1%増 (+5.9p) となっている。

純工事費指数 122.7（暫定）の前月比 0.6%増に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目は、鋼材 [+0.48]、鉄筋 [+0.04]、上記以外の建築細目 [+0.02]、衛生配管 [+0.01]、木工 [+0.01] 等である。寄与度がマイナスの細目はなし。

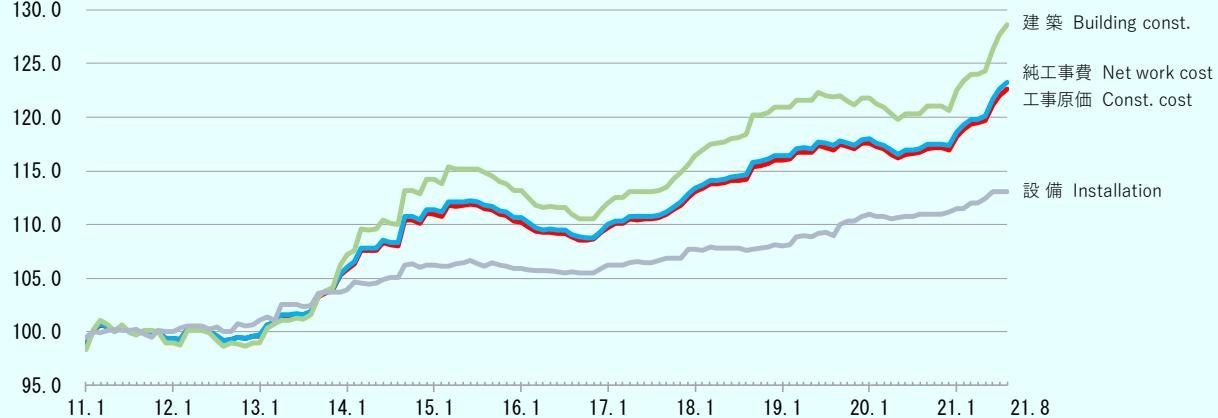
また、対前年同月比 5.1%増に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目は、鋼材 [+3.88]、鉄筋 [+0.55]、上記以外の建築細目 [+0.44]、電線・ケーブル [+0.42]、生コンクリート [+0.08] 等である。寄与度がマイナスの細目は、鉄骨加工 [-0.20]、空調機器 [-0.10]、型枠 [-0.04]、鉄筋加工組立 [-0.03]、石こうボード [-0.02] 等である。

## 建物種類 17 工場 (S造)

No. 17

Factory

平成23（2011）年 = 100



工事原価でみると 122.7（暫定）で前月比 0.5%増 (+0.6p)、前年同月比 5.1%増 (+6.0p) となっている。純工事費でみると 123.2（暫定）で前月比 0.5%増 (+0.6p)、前年同月比 5.3%増 (+6.2p) となっている。

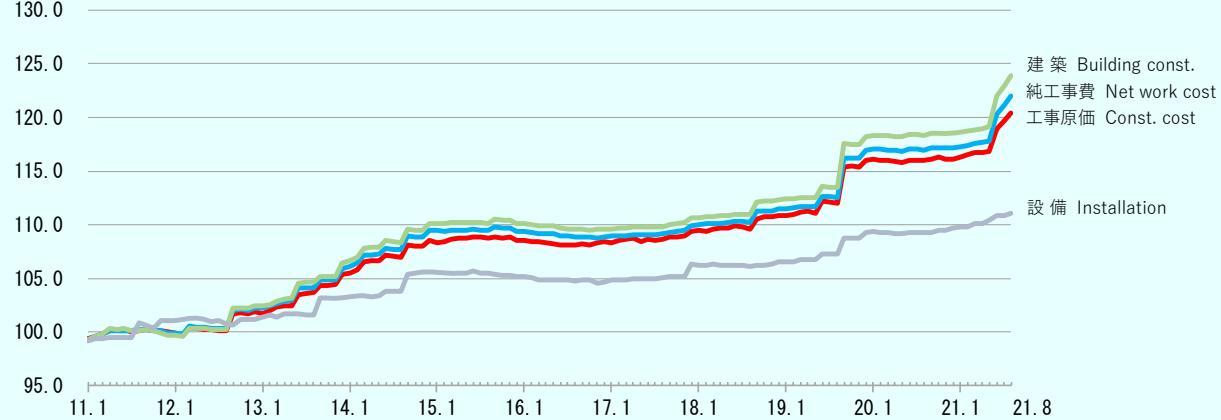
純工事費指数 123.2（暫定）の前月比 0.5%増に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目は、鋼材 [+0.42]、鉄筋 [+0.07]、衛生配管 [+0.02]、上記以外の建築細目 [+0.01]、上記以外の設備細目 [+0.00] 等である。寄与度がマイナスの細目はなし。

また、対前年同月比 5.3%増に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目は、鋼材 [+3.43]、鉄筋 [+0.92]、電線・ケーブル [+0.56]、上記以外の建築細目 [+0.49]、上記以外の設備細目 [+0.14] 等である。寄与度がマイナスの細目は、鉄骨加工 [-0.22]、空調機器 [-0.13]、型枠 [-0.06]、鉄筋加工組立 [-0.06]、石こうボード [-0.02] 等である。

## 建物種類 19 住宅 (W造)

No. 19 House

平成23（2011）年 = 100

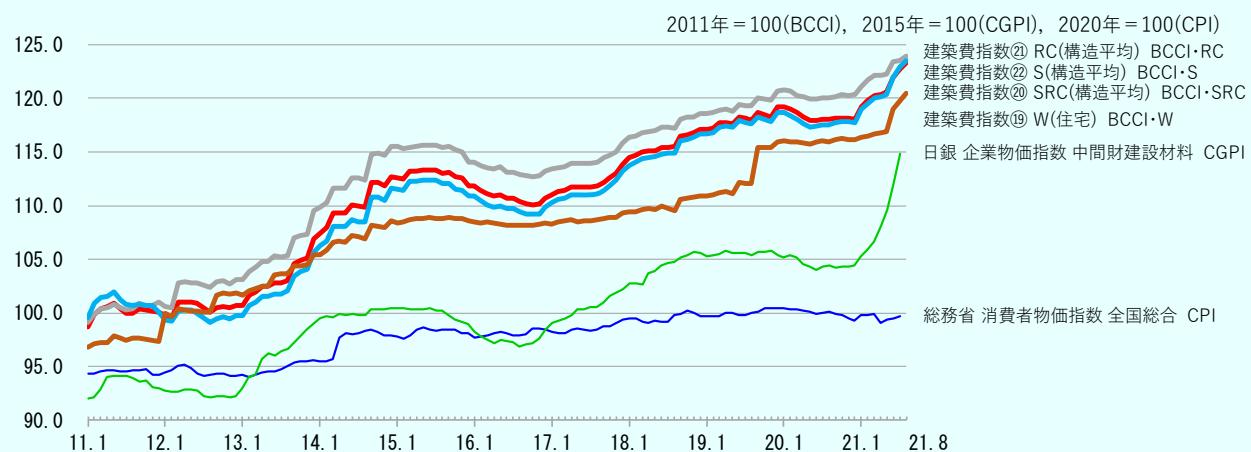


工事原価でみると 120.4 (暫定) で前月比 0.6% 増 (+0.7p)、前年同月比 3.9% 増 (+4.5p) となっている。純工事費でみると 122.0 (暫定) で前月比 0.7% 増 (+0.8p)、前年同月比 4.2% 増 (+5.0p) となっている。

純工事費指数 122.0 (暫定) の前月比 0.7% 増に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目は、木工 [+0.59]、衛生配管 [+0.03]、鉄筋 [+0.02]、上記以外の建築細目 [+0.01] である。寄与度がマイナスの細目はない。

また、対前年同月比 4.2% 増に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目は、木工 [+3.31]、上記以外の建築細目 [+0.45]、鉄筋 [+0.29]、電線・ケーブル [+0.14]、生コンクリート [+0.08] 等である。寄与度がマイナスの細目は、型枠 [-0.07]、鉄筋加工組立 [-0.02]、石こうボード [-0.02] である。

## 参考；他の物価指数との比較



当会HPの「研究・指標・統計」から統計表（都市別、時系列データ他）がダウンロードできます。  
[https://www.kensetu-bukka.or.jp/business/so-ken/shisu/shisu\\_kentiku/](https://www.kensetu-bukka.or.jp/business/so-ken/shisu/shisu_kentiku/) をご利用ください。



